



令和6年11月22日
午前10時

令和7年度一関市奨学生を募集します

- 対象者** 令和7年4月時点で、高等学校や高等専門学校、大学など（大学院を除く）に在学見込みの人で、その保護者が市内に住民登録し、3カ月以上住んでいる人（進学先が確定していなくても申請できます）
※2人の保証人（保護者および市内に住民登録している別世帯の18歳以上65歳未満で、住民税が課税されており、市税の滞納がない人）が必要
- 申請期間** 12月2日（月）～令和7年1月15日（水）
- 申請用紙** 11月22日（金）から教育総務課（花泉支所内）、児童保育課（一関保健センター内）および各支所地域振興課で配布します。
また、市ホームページからダウンロードできます。
- 申請先** 教育総務課（花泉支所内）、児童保育課（一関保健センター内）または各支所地域振興課
- 貸与額(月額)** 高等学校など…1万2千円、高等専門学校…2万円、大学など…4万5千円
- 貸与期間** 貸与決定から卒業までの期間（正規の修学期間内）
- 選考方法** 世帯の所得状況などを総合的に判断して決定します。内定通知は、令和7年2月上旬に文書で通知します。
- 返還期間** 卒業後12カ月間据え置きで毎月返還（無利息）
- 返還月額** 高等学校など…4千円、高等専門学校…8千円、大学など…1万2千円
- その他** 予算の範囲内で、令和7年度において2次募集を行う場合があります。

問い合わせ先

〒029-3105 岩手県一関市花泉町涌津字一ノ町29

教育委員会事務局教育総務課庶務係 主事 柿田

電話：(0191) 82-2227 (ダイヤル)

FAX：(0191) 36-1668

メールアドレス：shomu@city.ichinoseki.iwate.jp

一関市奨学金の案内

目的

経済的な理由により修学困難な者に対し貸与し、人材を育成することを目的とします。

申請等について

- 令和7年4月時点で、①から③いずれかの学校等に在学見込み（進学先が確定していなくても申請可）で、申請者の保護者が一関市に3か月以上住民登録していること。
 - ① 高等学校等
 - ② 高等専門学校（高等学校の専攻科を含む）
 - ③ 大学等（短期大学、専修学校の専門課程などを含み、大学院を除く）
- 連帯保証人を2名（①：1人 ②：1人）つけること
 - ① 一関市に住民登録している保護者（父母又はこれに代わる者）
 - ② 一関市に住民登録し、次の要件全てを満たす者
 - ◆ ①の連帯保証人とは別に独立した生計を営んでいること
 - ◆ 令和7年4月1日時点で18歳以上65歳未満であること
 - ◆ 市民税の課税対象者であること（「令和6年度」納税証明書で確認）
 - ◆ 市税の滞納がないこと（「令和6年度」納税証明書で確認）
- 申請期間は、令和6年12月2日（月）～令和7年1月15日（水）です。
- 提出書類
 - ① 奨学金申請書（市が定める様式）
 - ② 奨学生調書（市が定める様式）
 - ③ 口座振込受領申出書（市が定める様式）
 - ④ 申請者が市外に居住する場合は、申請者の住民票（本籍地が記載されている抄本又は謄本）
 - ⑤ 世帯全員の所得を確認できる書類（所得証明書、確定申告書、給与・年金等の源泉徴収票などいずれか）
 ※所得証明書：令和6年度分 ※確定申告書、源泉徴収票等の写し：直近のもの
 - ⑥ 連帯保証人（別世帯の者）の市税納税証明書（令和6年度分）
- その他 一関市奨学金は返還いただいた奨学金を原資としておりますので、「奨学金は返還するものである」ことをご理解いただいたうえで申請願います。

連帯保証人とは…

申請者と連帯して債務を負担することを約束する保証人で、返還に関する責務が申請者と全く同じ立場となる者

貸与までの流れ



貸与と返還

- 貸与の期間は、学校の正規の修業期間内とし、貸与の金額は下表のとおり
- 返還は、貸与の満了後12か月を経過した後、下表の金額を月賦による

貸与区分	貸与額	返還額	<参考>
高等学校等	毎月 12,000 円	毎月 4,000 円	3年貸与で、貸与総額 432,000 円、返還期間 9年
高等専門学校	毎月 20,000 円	毎月 8,000 円	5年貸与で、貸与総額 1,200,000 円、返還期間 12年半
大学等	毎月 45,000 円	毎月 12,000 円	4年貸与で、貸与総額 2,160,000 円、返還期間 15年

令和7年度

《申請書提出チェックシート》

申請書の提出の前に以下の項目の確認をお願いします。

項目	要件	書類			
		対象学校	住民票	所得を確認できる書類	市税納税証明
申請者	<input type="checkbox"/> 在学する学校が表1の対象となる学校に該当するか	<input type="checkbox"/> 表1を確認	市外に居住する場合	所得がある場合	
連帯保証人(父母等)	<input type="checkbox"/> 一関市に3か月以上住民登録しているか			<input type="checkbox"/> 必要	
連帯保証人以外の家族				<input type="checkbox"/> 必要	
連帯保証人(別世帯の者)	<input type="checkbox"/> 一関市に住民登録しているか <input type="checkbox"/> 生年月日が昭和35年4月3日以降、平成19年4月2日以前であるか <input type="checkbox"/> 市民税が課税されているか(納税証明で確認) <input type="checkbox"/> 市税の滞納がないか(納税証明で確認)				<input type="checkbox"/> 必要 ※R6年度の証明書

表1 貸付対象となる学校一覧

区分	対象となる学校
高等学校等	高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、専修学校の高等課程
高等専門学校	高等専門学校(高専)、高等学校の専攻科及び別科、特別支援学校高等部の専攻科及び別科
大学等	大学(大学院を除く)、短期大学、専修学校の専門課程(専門学校)、高等専門学校の専攻科、大学以外の教育施設で教育を行うにつき他の法律に特別の規定があるもの(看護学校等)

※参考 一関市奨学生として採用された世帯の所得上限(目安)

親等	子	1人 (申請者のみ)	2人	3人
1人		約4,660,000円	約5,760,000円	約6,860,000円
2人		約5,500,000円	約6,600,000円	約7,700,000円
両親+祖父母		約6,940,000円	約8,040,000円	約9,140,000円

◎家族の構成や年齢及び奨学金申請状況等により大きく変わりますので、目安としてください。

◎申込を制限するものではありません。

◎選考により該当しない場合もありますので、ご了承ください。

◎上記の上限を超える場合でも、家庭状況を考慮し、予算の範囲内で貸し付けを行う場合もあります。

一関市奨学金申請先窓口及び問合せ先

- | | | | |
|-------------------|-----------|-----------------|-------------|
| ○一関市教育委員会教育総務課 | 〒029-3105 | 花泉町涌津字一ノ町 29 | 電話：82-2227 |
| ○花泉支所地域振興課 | 〒029-3105 | 花泉町涌津字一ノ町 29 | 電話：82-2211 |
| ○大東支所地域振興課 | 〒029-0711 | 大東町大原字川内 41-2 | 電話：72-2111 |
| ○千厩支所地域振興課 | 〒029-0803 | 千厩町千厩字北方 174 | 電話：53-2111 |
| ○東山支所地域振興課 | 〒029-0302 | 東山町長坂字西本町 105-1 | 電話：47-2111 |
| ○室根支所地域振興課 | 〒029-1201 | 室根町折壁字八幡沖 345 | 電話：64-3812 |
| ○川崎支所地域振興課 | 〒029-0202 | 川崎町薄衣字諏訪前 137 | 電話：43-2111 |
| ○藤沢支所地域振興課 | 〒029-3405 | 藤沢町藤沢字町裏 187 | 電話：63-5302 |
| ○児童保育課(一関保健センター内) | 〒021-0026 | 山目字前田 13-1 | (申請書受け取りのみ) |

様式第1号（第3条関係）

受付番号		係印	
------	--	----	--

一関市奨学金貸与申請書

フリガナ		生年月日	年 月 日	性別	
申請者氏名		電話番号			
現住所					
本籍		筆頭者			
在学学校名		部(科)	学年	学年	
卒業予定年月日	年 月 日	正規の修業残年数	年		
<p>一関市奨学金の貸与を受けたいので、関係書類を添えて、連帯保証人と連署の上、申請します。</p> <p>また、奨学生の選考に際して、申請者及び申請者の出身世帯の所得・課税状況及び住民基本台帳を関係機関に照会し、閲覧することについて承諾します。</p> <p>なお、採用の上は、一関市奨学金貸与条例及び同施行規則を遵守することを誓約します。</p>					
年 月 日					
一関市長 様					
申請者氏名				印	
連帯保証人 住所 (父母等) 氏名				印	
連帯保証人 住所 氏名				印	

受付番号		係印	
------	--	----	--

【記入例】

一関市奨学金貸与申請書

フリガナ	仔ノキ ジョウ	生年月日	平成●●年●月●●日	性別	男
申請者氏名	一関 二郎	電話番号	0191-●●-●●●●		
現住所	一関市竹山町7番2号				
本籍	一関市竹山町●●番地●●	筆頭者	一関 太郎		
在学学校名	県立●●高等学校 全日制普通	部(科)	学年	1学年	
卒業予定年月日	令和●●年 3月31日	正規の修業残年数	3年		

R7.4.1時点での学年

大学の場合は学部又は学郡まで。
 ※進学先が決定していない場合は、
 R7.4.1時点の入学予定校等を記載
 してください。

奨学金の貸付対象期間を記入
 調書の「修学年限」とは違うので注意
 例① R7.4.1時点で、高校2年生の場合
 → 正規の修学残年数 2年
 例② R7.4.1時点で、4年制大学の2年生の場合
 → 正規の修学残年数 3年

住所・氏名の記載、押印はそれぞ
 れ自らが行うこと

令和●●年●月●●日

申請者氏名 一関 二郎 (印)

連帯保証人 住所 一関市竹山町7番2号
 (父母等) 氏名 一関 太郎 (印)

連帯保証人 住所 一関市竹山町7番5号
 氏名 磐井 花子 (印)

一 関 市 奨 学 生 調 書

No.

※太枠内を記入

刀ガナ 申請者氏名		男・女	住 所	※住民票所在地	電 話	日中連絡が取れる電話番号	
刀ガナ 連帯保証人氏名 (父母等)		男・女	住 所		電 話	日中連絡が取れる電話番号	
刀ガナ 連帯保証人氏名		男・女	住 所		電 話	日中連絡が取れる電話番号	
生年月日	S・H						
通知・問合せ先	申請者 ・ 保証人 (父母等) ・ 保証人 ・ その他 ()					電 話	上記以外の場合
在学学校 (予定校)	学校名	部 科 等	学 年	修学 年限	年	学校 所在地	都道 府県
家族の 状況 (申請時 現在)	氏名	続柄	生年月日	職業・勤務先 (アルバイトを含む) 又は通学先	令和6年中所得額		
		本人	T・S H・R ・				
		父	T・S H・R ・				
		母	T・S H・R ・				
			T・S H・R ・				
			T・S H・R ・				
			T・S H・R ・				
			T・S H・R ・				
			T・S H・R ・				
(申請者が奨学金の貸与を希望した理由)							
①申請に至った経緯：							
②家計状況(家計の困窮理由など具体的に記載してください)：							
③予定校への進学理由：							
④予定校卒業後の希望進路：							
⑤その他：[住居] 実家 ・ 一人暮らし ・ 寮(親戚宅) [アルバイト] する ・ しない							
(申請者の修学歴) ※小学校以降の学校名を記入				(家族の中で一関市奨学金の貸与を受けている又は受けた者の状況)			
	名 前	学校名 (奨学金貸与時)	貸与期間 (年度)				
			～				
			～				
			～				

【記入例】

一 関 市 奨 学 生 調 書

※太枠内を記入

No.

フリガナ 申請者氏名	伊ノ姓 ジロウ 一関 二郎	男	住 所 住 民 票 所 在 地	一関市竹山町7番2号	電 話	0191-●●-●●●●
フリガナ 連帯保証人氏名 (父母等)	伊ノ姓 タロウ 一関 太郎	男	住 所	一関市竹山町7番2号	電 話	0191-●●-●●●●
フリガナ 連帯保証人氏名	イノ ハナコ 磐井 花子	女	<通学する学校等の修学年限> 申請書の「正課の就業残年数」とは違うので注意 例① R7.4.1時点で、高校1年生の場合 → 修学年限 3年 例② R7.4.1時点で、4年制大学の2年生の場合 → 修学年限 4年			
生年月日	⑤・H	**・++・**	通知・問合せ先 申請者・保証人(父母等) 別世帯の連帯保証人の生年月日を記載			
在学学校 (予定校)	学 校 名 県立●●高等学校	部 科 等 全日制普通科	学 年 1	修 学 年 限 3	学 校 所 在 地 宮城 都道	上記以外の場合 電 話
家族の状況 (申請時現在)	R7.4時点での在学予定校等を記載 ※現在の在学(学年)ではないので注意	月 日	職 業 ・ 勤 務 先 (アルバイトを含む) 又は通学先	令和6年中所得額		
	一関 二郎	本人	●●●●●●●●	県立●●高等学校(1年)	なし	
	一関 太郎	父	●●●●●●●●	〇〇建設株式会社	1,234,567	
	一関 良子	母	●●●●●●●●	■●●商店(パート) ▲▲産業有限会社(パート)	234,567	
	一関 一郎	兄	△△●●●●	××大学(学生)	なし	
	一関 三郎	弟	●●●●●●	□□中学校(学生)	なし	
	一関 太助	祖父	〇〇●●●●	無職(厚生年金)	34,567	
					「収入」ではなく「所得」を記載 ※「所得」とは、所得税の税額計算における所得のこと 給与収入であれば収入から給与所得控除後の金額 事業収入であれば収入から必要経費を除いた金額 公的年金受給者も、一定額以上の受給があれば所得額を記載すること	
(申請者が奨学金の貸与を希望した理由) 一関市奨学金の目的をふまえ、各項目に沿って、詳しく記載すること						
①申請に至った経緯：看護師になりたいという夢を叶えるため専門学校に進学したい。ただし、兄が大学在学中により学費がかさみ生活が困窮していることから、一関市奨学金の貸与をうけ、学費の足しにし、家計の負担を軽減させたい。 など						
②家計状況(家計の困窮理由など具体的に記載してください)：親の収入も新型コロナウイルスの影響により大幅に減少。兄が大学在学中により学費がかさむ。 など						
③予定校への進学理由：国家資格取得の勉強ができ、実家から通える範囲にあるため。 など						
④予定校卒業後の希望進路：地元で就職をし地域貢献したい。 など 該当するものを囲むこと						
⑤その他：[住居] 実家・一人暮らし・寮(親戚宅) [アルバイト] する・しない						
(申請者の修学歴) ※小学校以降の学校名を記入			(家族の中で一関市奨学金の貸与を受けている又は受けた者の状況)			
一関小学校	名 前	学 校 名 (奨学金貸与時)	貸与期間(年度)			
一関中学校	一関 一郎	××大学	H●● ~ H〇〇			
			~			
			~			

口座振込受領申出書

内 容	奨学金貸与金		
期 間	令和7年4月1日から令和 年3月31日まで		
金融機関	銀 行 信用金庫 労働金庫 農業協同組合		本店 支店
口座番号	金融機関番号	支店番号	普通・当座
	口座番号		
口座名義人	フリガナ		
	氏名（奨学生本人）		

上記のとおり申し出ます。

令和 年 月 日

〒

申出者 住 所
 (奨学生)
 氏 名 ⑩
 生年月日 年 月 日
 性 別 男 ・ 女
 電話番号

一 関 市 長 様